

教育推進の重点

「夢現に向かって、無限に進歩する教育の実践」
～伝・和・思・美・勇～

重点項目1 【生きる力の育成】

「キャリア教育」を教育活動の軸とし、生きる力を育成する

(1) 人間関係形成・社会形成能力…「つながる力」

多様な価値観・社会に参画する力・コミュニケーション力を育む

(2) 自己理解・自己管理能力…「自律する力」

主体性・規範意識をもち行動する力・自分を調整する力を育む

(3) 課題対応能力…「乗り越える力」

情報の収集・実行する力・粘り強く続ける力を育む

(4) キャリアプランニング能力…「見通す力」

学ぶことの意義の理解・多様な生き方への理解・自分と社会のつながりを捉える力を育む

重点項目2 【学力の保障】

「意欲を高める」授業を実践する

(1) 「学習意欲を高め、アウトプット力の向上を導く」授業の推進

(2) 「わからない」+「わかった」が言える授業づくり

(3) 個に応じた「楽しい」授業づくり（補充的な学習・発展的な学習）

(4) 「主体的・対話的で深い学び」の視点を捉えた授業展開

(5) ICTの活用により個別最適な学び（個に応じた指導）を見通した「学び方」を身につけさせる

授業

(6) 総合的な学習の時間での探究的な学習の推進

(7) 放課後学習会の充実

重点項目3 【豊かな心の育成】

「共生教育」による豊かな心の育成をする

(1) 人や物への「感謝の心」の育成

(2) 周りの雰囲気を読み、他人の迷惑に気づき、「がまんする心」の育成

(3) 人の気持ちを考え、協力を惜しまない「奉仕の心」の育成

(4) 自分の心で判断し、ずるいことをしない「誠実な心」の育成

(5) 新しいことに気づき、発見する「好奇心」の育成

重点項目4 【自ら考え行動する力の育成】

安心して過ごせる学校の実現のために、あらゆる機会に考えさせる指導をする

- (1) 積極的な生徒理解と生徒指導
- (2) 生徒会活動を活性化し、生徒の自主・自立・自律を支援する
- (3) 望ましい人間関係や一人ひとりの居場所をつくり、自己肯定感、自己有用感を高める
- (4) いじめや問題行動を生まない雰囲気づくり、土壌づくりに努める
- (5) 相談活動の充実

重点項目5 【家庭・地域に開かれた学校の実現と幼保小中一貫教育の実践】

- (1) 魅力と信頼に溢れた教育活動の展開と発信
- (2) 幼保小中一貫教育の充実・発展

重点項目6 【学校運営改善に向けた働き方改革の推進】

- (1) 教育活動の内容の見直しと精選
- (2) 「限りある勤務時間」を有効に使い、生徒と向き合う時間の確保と職員のワークライフバランスの確保を推進していく

重点項目7 【信頼される学校・教師であり続けるための取り組みの推進】

- (1) コンプライアンスを推進し、公人としての信用を失墜させる行為を厳に慎む。
- (2) 同僚性を発揮し、教職員同士互いの思いや考えをよく理解し、教師・学校としての信頼を、その仕事を通じて保持することに努める。
- (3) 危機管理能力を高め、「①生徒の安全（身体的安全、精神的安全）」「②学校への信用と信頼」
「③教職員の安全」を守ることに努める。